

TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 No.,17 田中 清隆「方法装置」

ヒカリとカゲを楽しむ装置 触ることにより交遊装置とも言う、その1

「ヒカリ」と「カゲ」の楽しみ方、遊影シリーズ。

「あるもの」=物体を「ヒカリ」で照らすと「カゲ」が現れます。

「ヒカリ」から物体の距離・方向・角度により、長く・短く、厚く・薄く、

伸びて・縮んで「カゲ」の表情が変わります。

単純な「モノ」から現れる不思議な「カゲ」を捜し、見つける、装置。

触って参加する。



TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 No.,17 田中 清隆「方法装置」

ヒカリとカゲを楽しむ装置 触ることにより交遊装置とも言う、その2

「ヒカリ」と「カゲ」の楽しみ方、遊影シリーズ。

これからも少しずつカタチを変えて繋がる。

